

令和3年4月23日

Bishu Material Exhibition

【最終報告】

**会期3日間で573名が来場、うちオンライン展示会の来場者が119名
1社平均380点のサンプルリクエスト**

シーズン	2022 春夏
会期	令和3年4月13日(火) 13:00-18:00、14日(水) 9:30-18:00、 15日(木) 9:30-16:00
会場	アキバ・スクエア(リアル展示) 一宮地場産業ファッションデザインセンターWEBサイト(オンライン展示)

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター(以下、「FDC」)は、4月13日から15日までの3日間、「2022 Spring & Summer Bishu Material Exhibition(以下、「BME」)」を東京都千代田区外神田のアキバ・スクエアで開催した。21回目となる今回のBMEには尾州産地のテキスタイルメーカー10社が参加し、約700点の新作とFDCが提携しているパリのネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材130点を展示して商談を進めた。今回、新型コロナウイルス感染症対策として入場を事前予約制に変更し、また、前回(昨年10月)のBMEに続き、来場できない層をターゲットとした「Bishu Material Exhibition Online」を同時開催した。

会期中の来場者は573名(リアルおよびオンライン展示会来場者数)となり、一昨年の春夏展の1,112名(昨年春夏展は新型コロナウイルス感染症対策により中止)の約半数となった。今回、新型コロナウイルス感染症対策として入場を原則事前予約制としたこともあり、リアル展示会の来場者数は454人とどまったものの、出展企業からは、素材をリアルに見てもらえたことにより実りのある商談が行えたとの声が聞かれた。BME10社の合計サンプルリクエスト点数は延べ3,801点で、社数では延べ629社となった。人気素材の傾向としては、綿、麻といった天然素材やリサイクル、オーガニックといったエコ素材を使用したものが多かった。

昨年10月のBMEより開始した「Bishu Material Exhibition Online」への来場者は全体の約2割であった。アキバ・スクエアでは、前回同様受付の非接触化をはじめ様々な感染防止策を行うことにより、ウィズコロナの時代に合わせた形で、尾州産地を広くPRできたのではないかと考えている。

来場者の業種別内訳は次ページ以降のとおり。

【以下、展示会各種数値】

＜第 21 回 2022 SS BME の来場者の内訳＞

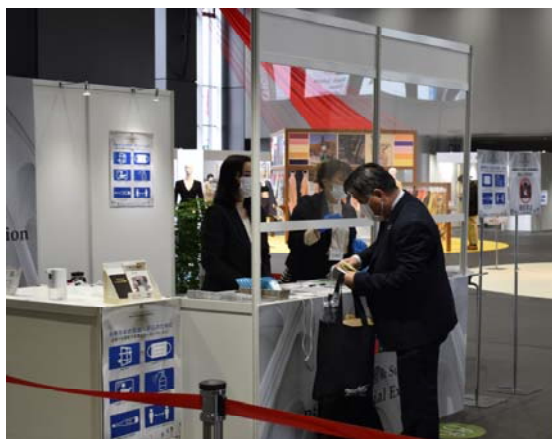
	アパレル	小売	商社・問屋	その他	オンライン	計
1 日目	53 名	2 名	51 名	24 名	52 名	182 名
2 日目	49 名	4 名	90 名	22 名	31 名	196 名
3 日目	84 名	9 名	55 名	11 名	36 名	195 名
計	186 名 (32.5%)	15 名 (2.6%)	196 名 (34.2%)	57 名 (9.9%)	119 名 (20.8%)	573 名 (100.0%)

＜第 21 回 BME のサンプルリクエスト状況＞

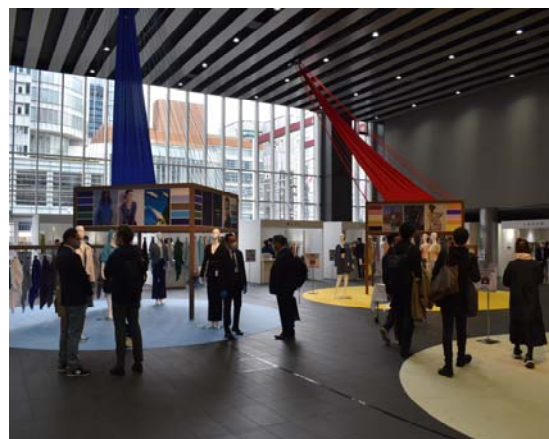
	アパレル		小売		商社・問屋		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1 日目	70	457	1	6	84	658	0	0	155	1,121
2 日目	62	355	19	46	128	776	0	0	209	1,177
3 日目	124	663	51	291	88	539	2	10	265	1,503
計	256	1,475	71	343	300	1,973	2	10	629	3,801

【会場の様子】

▲接触低減受付



▲展示会 会場内



＜本資料のお問い合わせ＞

(公財)一宮地場産業ファッションデザイン
センター

事務局長 古田

電 話 : 0 5 8 6 - 4 6 - 1 3 6 1

内線番号 : 7 9 4 5